

千葉県納税貯蓄組△△総連△△△△ △△長賞

受けた恩を未来につなぐ

船橋市立海神中学校

第三学年 原 紗英子

私は口蓋裂という病気を持って生まれたそう
うだ。もつとも、一歳になってすぐ手術をし
たため痕は残っておらず、また、小さかった
ので手術をした記憶もない。当時、自分がど
ういう状態だったのかわからなかったが、手
術をした大病院のホームページに私の写真
が症例として掲載されていたのを母に見せて
もらい、生まれたときから手術を終えた後も
何度も病院に通院したがほとんど医療費はか
からなかったという話を聞くことができた。

現在も、口蓋裂の影響で歯の矯正をしている。
その治療にも保険が適用され、金銭的な負担
が少ないことがわかった。私はなぜ医療費が
安くなっているのか疑問に思い、調べること
にした。

国税庁や財務省のサイトを見たり、本を読
んだりして税について理解を深めていくと、

「税金」が関係していることがわかった。例
えば、私達が支払う消費税のうち、約九割が
医療などの社会保障に使われているそうだ。
私が受けた手術や治療も、このお金の恩恵を
受けている。

現在、日本の消費税率は十パーセントまた
は八パーセントである。これは相当割合が高
いと感じていたが世界に目を向けてみると更
に高い税率の国があり驚いた。フィンランド
やデンマーク、ハンガリーなどの消費税率は
日本の約二・五倍だという。これらの国は税
率は高いがその分、国民の医療費や教育費、
福祉などの社会保障のために還元している。
その結果、フィンランドなどは国民の満足度
が保たれている。

私も口蓋裂の治療など、生まれたときから
税の恩恵を受けているのだと知るまでは、書
店で欲しい本があっても消費税によって予算

を超えてしまったときなど、ただただ悔しい
と思うだけだった。そのときは払う側の立場
でしか考えておらず、税金を払うことは損だ
などすら思っていた。しかし、税について知
っていくと確かに税金を納めることは多少の
負担はあるが、それ以上に私達は多くの人が
納めている税の恩恵を受けており、私達の生
活を支えてくれているのだと理解することが
できた。

私は今は恩恵を受けるだけの立場だが、将
来成人して働くようになったときには自分と
同じように生まれつき病気を持っている子供
や今まで恩恵を与えてくれていた人々が幸せ
に、健やかに生きていけるように税を前向き
な気持ちで納められるようにしたい。